

みやぎ震災伝承連携推進事業補助金資料 (R5. 3. 22)

やまもと語り部の会

やまもと語りべの会年齢別会員数 (名)

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
4	10	1	5	5	8	3	35

防災士資格者	13
--------	----

語り部育成ツアー開催のお知らせ

まもなく東日本大震災から12年になります。

震災の記憶を風化させないためにも、山元町の被災状況や復興を語り継ぐ、語り部になりませんか？皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 令和5年1月30日(月) 午前9時30分～12時頃まで

※午前9時20分まで「山元町中央公民館玄関前」に集合

対象者： 山元町在住者(山元町在勤務者、震災時に山元町在住者含む)

定員： 25名(申込者多数の場合は抽選となります)

参加費： 無料

行程： 下記のとおり ※天候等でコースや見学場所の変更があります。

山元町役場 ⇒ 新市街地(つばめの杜) ⇒ 避難道路 ⇒ 旧山下駅・大地の塔
(車窓) (下車)

⇒ 避難丘 ⇒ 県道(第二防潮堤) ⇒ 常磐山元自動車学校跡地
(車窓) (下車)

⇒ 震災遺構中浜小学校 ⇒ 磯漁港・磯崎山公園周辺 ⇒ やまもと夢いちごの郷
(下車・見学) (車窓) (下車)

⇒ 新市街地(坂元・宮城病院周辺) ⇒ 山元町役場
(車窓)

申込方法

下部申込書をご持参いただくか、下記のいずれかの方法で必要事項を連絡の上、お申し込みください。

郵送・持参先：〒989-2292 宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32番地
 山元町教育委員会生涯学習課 語り部育成ツアー担当

電話：0223-36-8948

FAX：0223-37-4144

電子メール：shougaigakusyus@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

※締切りは令和5年1月16日(郵送必着)とし、参加者には後日詳細を連絡します。

主催：やまもと語りべの会 共催：山元町教育委員会

※この事業は「みやぎ震災伝承連携推進事業」の補助を受けて活動をしています。

語り部育成ツアー申込書			
ふりがな 氏名		性別	男・女
住所	〒		
連絡先		FAX	
携帯電話			
メールアドレス			

語り部目指すバスツアー

山元町など15人参加、被災地巡る

東日本大震災の語り部活動を始めるきっかけにしておおと、山元町などが30日、町民や元住民を対象に被災地を巡るバスツアーを行い、活動に関心がある15人が参加した。町担当者は「震災の記憶と教訓が風化しないように担い手が増えてほしい」と期待する。

ツアーは地元の語り部の会が2013年に始めて今回で5回目。震災から12年になるのを前に町が初めて主催し、参加者は教習生や従業員らが犠牲になった常盤山元自動車学校の跡地や慰霊碑などを巡った。

児童、教職員ら90人が屋上に避難し、全員が助かった震災遺構・旧中浜小学校では、当時の校長、井上剛さん(65)が案内した。井上さんは津波が10分で到着す

井上さん(左端)の話に参加者たち(30日、山元町の旧中浜小学校で)



るというテレビの情報から垂直避難を選んだと振り返り、「災害は繰り返し起こる。どうしたら良いかを学び、考え、周りの人たちに伝えてほしい」と呼びかけた。

同町の病院職員、星久美さん(62)は、「震災では、1週間ほど自宅に戻れず勤務先の病院近くで寝泊まりした。もっと勉強して語り部活動ができたらと思う」と話した。

特集 震災の記憶を伝える「やまもと語り部の会」

伝える仲間を募る 語り部育成ツアーを開催

1月30日、東日本大震災から12年が経過するのを前に、町内の被災状況や復興の様子を語り継ぐ「語り部」を育成するため、「やまもと語り部の会」が「語り部育成ツアー」を開催しました。

当日は、町内在住者や震災時に町内に住んでいた方など15人が参加。町公用バスに乗りして中央公民館前を出発し、つばめの杜地区の新市街地などを眺めながら、渡邊会長のガイドにより、慰霊碑大地の塔、常磐

山元自動車学校跡地、震災遺構中浜小学校などを見学。震災遺構では、語り部の会のメンバーがじっくりと当時のことなどを説明しました。

ツアーに参加した渋谷圭子さん(大平区)は震災当時牛橋区に住んでおり、被災者の一人。今回参加したきっかけを「大学生の長女(震災当時小学1年)が震災関連のテレビ番組に出演した時、周りには、震災の経験から将来について考えている人もいます。自分も被災者

として何かしなければいけないのかという焦りと葛藤がある」と話しているのを聞き、親として子どもに当時のことを伝えなければならぬのではないかと思いつきました」と話しました。実際にガイドの案内で被災地を見学し、「現場を見ながら話を聞いたことで、多くのことを知ることができました。震災の風化が感じられるので、正しい情報や知識を身に付け、いつか語り部の活動にも協力できればと思います」と話しました。



常盤山元自動車学校跡地で説明を聞く参加者

会員募集

山元町内「やまもと語り部の会」

- やまもと語り部の会では一緒に活動する仲間を募集しています。希望者には、ガイドの仕方などについて研修を行います。
- 興味のある方は、お気軽に下記までお問い合わせください。
- 問い合わせ先
- やまもと語り部の会副会長 岩佐
- TEL 090-2609-6917
- メール iwasa.taka.17.8@gmail.com